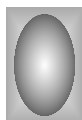


INFORMATION

最新の情報は生理学会ホームページをご覧ください (URL: <http://www.soc.nacsis.ac.jp/psj/>)



公益信託 成茂神経科学研究助成基金 2001年度応募者の募集について

当基金は、下記募集要項により応募者を募集致します。

記

募集要項

1. 助成対象

神経科学の研究に対する研究費の補助、奨励金の交付。

助成金額：1件あたり30～50万円程度

神経科学に関する講演会・研究集会等の開催、外国学者の招聘又は論文発表、図書の刊行等に対する費用の補助。

助成金額：1件あたり20～30万円程度

神経科学に関する海外の学会に参加・発表するための渡航費の補助 (対象 平成13年7

月～平成14年6月までに開催される海外での学会)

助成金額：1件あたり10～20万円程度

2. 応募資格

学部生・大学院生は、対象外とする。

若手研究者を優先する。

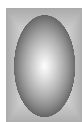
申込は、一人1対象項目とする。

3. 応募期限 2001年5月末日

4. 応募要項請求先

応募要項は、返信用封筒 (A4版) を同封の上、下記宛請求してください。

〒100 8212 東京都千代田区永田町2 11 1
三菱信託銀行個人業務推進部
公益信託推進室



第14回 日本体力医学会スポーツ医学研修会開催案内

日本体力医学会では、会員が体力科学に関する理解を深め研鑽する目的で、スポーツ医学研修会を開催し、これまでに多数の会員の参加により成果をあげて参りました。

平成13年度も下記の要領でスポーツ医学研修会を開催しますので、ここにご案内いたします。今回の講義の一部は新たな講師をお願いし、実習の内容を変えました。より分りやすく、実用的なスポーツ医学研修会を目指しています。

研修会は**基礎医学コース**、**運動処方・運動療法コース**、**スポーツ外傷・障害コース**の3回に分け

て行われますが、ご希望のコースを単独で受講することも可能です。また、他の研修会や資格更新のための再教育の場としてこの研修会を受講される方には、受講証明書を発行いたします。どうぞご利用下さい。この研修会の講義・実習で対象として取り扱うのは一般の人で、アスリートではないことをお断りしておきます。しかし、一部の講義ではアスリートについても言及されます。

平成13年1月

日本体力医学会学術委員会
スポーツ医学研修実行委員会

栗原 敏	宮村実晴	吉岡利忠
佐藤祐造	本間生夫	能勢 博
河野照茂	鈴木政登	武者春樹
久野譜也		

1. 会 場

会場は東京慈恵会医科大学臨床講堂・スポーツ医学科フィットネス室・臨床検査医学講座・生理学講座第2です。講義は臨床講堂で、実習はスポーツ医学科フィットネス室、臨床検査医学第一研究室、および生理学講座第2実習室で行います。

2. 日時および研修カリキュラム

第1回 基礎医学コース

このコースでは、スポーツ医学を理解する上で必要な生理学、生化学などを中心とした事柄を学びます。例えば、筋肉の収縮の仕組み、それを命令する神経系の働き、呼吸と循環の機能、水・電解質代謝とホルモンの働きなどがこのコースの主なテーマです。ここで学んだことを基礎として、第2回の運動処方・運動療法コースへと進みます。

平成13年

5月11日(金)

10:00 ~ 11:40	運動と神経
13:00 ~ 14:40	運動と筋
14:50 ~ 16:30	運動と循環
16:40 ~ 18:20	運動と呼吸
18:30 ~	懇親会(会費3000円、参加自由)

5月12日(土)

9:00 ~ 10:40	運動とエネルギー代謝
10:50 ~ 12:30	水電解質代謝と内分泌
13:30 ~ 16:30	運動による心拍および血圧変動(トレッドミルによる負荷心電図の実習)(受講者が験者、被験者になり実際に測定します)

第2回 運動処方・運動療法コース

このコースでは体力テスト、運動を行わせる場合の基礎、メディカルチェック、疾患を持った人

の運動指導などについての講義と、エネルギー代謝に関する実習を行います。

平成13年

7月6日(金)

10:00 ~ 11:40	体力テスト
13:00 ~ 14:40	運動処方の基礎
14:50 ~ 15:50	メディカルチェック・外科
16:00 ~ 17:00	運動療法と許可条件(Ⅰ) (運動器疾患)
17:10 ~ 18:10	メディカルチェック・内科

7月7日(土)

9:00 ~ 10:40	運動療法と許可条件(Ⅱ) (高血圧、循環器・呼吸器疾患)
10:50 ~ 12:30	運動療法と許可条件(Ⅲ) (糖尿病、肥満、肝疾患)
13:30 ~ 16:30	運動処方の実際(トレッドミルを用いたエネルギー代謝の実習)(前回と同様、受講者同士で測定します)

第3回 スポーツ外傷・障害コース

ここではスポーツによる外傷・障害の診断と治療について、外科、および内科の立場からの講義と、テーピングと筋力トレーニングの実際について実習します。

平成13年

11月9日(金)

10:00 ~ 11:40	スポーツによる内科的障害 (含むドーピング)
13:00 ~ 14:40	スポーツにおける循環器障害
14:50 ~ 16:30	スポーツにおける整形外科的外傷・障害(Ⅰ)
16:40 ~ 18:20	スポーツにおける整形外科的外傷・障害(Ⅱ)

11月10日(土)

9:00 ~ 10:40	スポーツ現場への復帰
11:00 ~ 12:30	テーピングと筋力トレーニングの実際(実習)
13:30 ~ 15:00	テーピングと筋力トレーニングの実際(実習)

注意：講師の都合により講義時間割りが前後することがありますので、ご了承下さい。

3. 修了試験と称号について

第1回から第3回の全コースを受講した方は、所定の修了試験を受験することができます。修了試験の合格者には合格証を発行いたします。また、修了試験合格後、所定の手続きをとると、**日本体力医学会健康科学アドバイザーの称号を取得することができます。**

修了試験は平成13年11月11日(日)に東京慈恵会医科大学で行います。

4. テキスト

スポーツ医学[基礎と臨床](日本体力医学会学術委員会監修、朝倉書店)を使います。テキストは当日配布いたします。また、各講師がそれぞれ講義に必要なプリントを用意します。

5. 受講料

1コース 30,000円

全コースの受講を原則としますが、定員に余裕があれば1コースずつの受講も可能です。その年度に受講しなかったコースを次年度以降に受講すれば、全コース受講後修了試験を受験することができます。

受講料のほかにテキスト代5,000円をいただきます。

6. 受講資格と定員

日本体力医学会の会員であることが望ましい

が、会員以外で受講される場合は、後日、ご入会ください。特に、**日本体力医学会健康科学アドバイザーの称号を取得される方は必ずご入会下さい。**

定員は各コース：約40名

7. 申し込み方法

受講希望者は、葉書またはFAXで、日本体力医学会スポーツ医学研修会を受講したい旨、日本学会事務センターまでご連絡下さい(下記参照)。

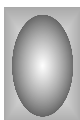
申込書をお送りいたします(葉書は体力科学6号に折り込んであります。これをご利用いただいても結構です)。その後、申込要領に従い、お申込下さい。なお、申込に際し、受講料をご案内の口座に2週間以内にお振込みください。**お振込みを持って正式な申し込みとさせていただきます。**

定員に達し次第、締め切らせていただきますのでご了承下さい。受講票、受講料などの連絡は、受講通知とともに後日ご案内させていただきます。

なお、申し込みが20名に満たない場合には中止させていただきますので、ご了承ください。その時には受講料を払い戻しますが、本人都合による返金には応じられませんのであらかじめご了承下さい。

8. 申込書送付先および問い合わせ先

〒113 8622 東京都文京区本駒込5 16 9
財団法人 日本学会事務センター内
日本体力医学会スポーツ医学研修会 係
電話：03 5814 5800 Fax：03 5814 5823



第17回 日本生体磁気学会開催要項

日 程：平成14年5月25日(土)、5月26日(日)

会 場：静岡市GRANSHIP

〒422 8005 静岡市池田79 4

TEL(054)203 5713 FAX(054)203 4710

会 長：八木和一(国立療養所静岡東病院院長)

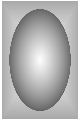
事 務 局：国立療養所静岡東病院医局

TEL(054)245 5446(内線3280 石上文江)

FAX(054)247 9781

e-mail: jbbbs17@szec.hosp.go.jp(学会専用)

watanaby@szec.hosp.go.jp(渡辺裕貴)



第7回 行動薬理研究会

会 期：2001年8月3日（金）～4日（土）
会 場：ホテルリステル猪苗代
〒960 2696 福島県耶麻郡猪苗代町リステル
パーク内
TEL：0242 66 2233 FAX：0242 66 2633
世話人代表：丹羽真一（福島県立医科大学神経精
神医学講座教授）
事 務 局：
〒960 1295 福島県福島市光が丘1番地
福島県立医科大学神経精神医学講座内
第7回 日本行動薬理研究会事務局
TEL：024 548 2111（内線2433）
FAX：024 548 6735

E-mail: m-koba@fmu.ac.jp

形式にとらわれない活発な討論と親睦のひとときを共にし、参加者全員が同じ場所に寝泊りするユニークな会です。今回は分子生物学および生理学的アプローチの最新の知見として、小林和人先生（福島県立医科大学生態情報伝達研究所教授）と小山純正先生（同大学生理学第二講座助教授）による特別講演を予定しています。

雄大な磐梯山と美しい猪苗代湖に囲まれた磐梯高原は、由緒ある歴史の街、会津若松市にも近く、夏休み中に当るこの会を快適にかつ有意義に過ごすには最適の地です。興味のある方は是非ご参加ください。